

設定する項目	設定		
VICS/DSRC設定1	渋滞・混雑表示 (P.50)	「する」: 渋滞情報を受信時に、渋滞(赤)と混雑(橙)の矢印が地図上に表示されます。 「しない」: 渋滞矢印は表示されません。	完了 を選ぶ
	渋滞なし表示 (P.50)	「する」: 渋滞情報を受信時に、渋滞なし(緑)の矢印が地図上に表示されます。 「しない」: 渋滞なしの矢印は表示されません。	
	規制情報表示 (P.50)	「する」: 事象・規制マークが地図上に表示されます。 「しない」: 事象・規制マークは表示されません。	
	駐車場情報表示 (P.50)	「する」: 駐車場マークが地図上に表示されます。 「しない」: 駐車場マークは表示されません。	
	渋滞規制音声案内 (P.79)	「する」: ルート前方の交通状況が音声案内されます。 「しない」: 渋滞規制音声案内されません。	
VICS/DSRC設定2	割込み表示時間 (P.87) 電波・光ビーコン/DSRC 割込み情報の、1ページあたりの表示時間を設定	設定する を選ぶ	完了 を選ぶ
	図形情報割込み表示 (P.87)	「する」: 電波・光ビーコンで受信した図形情報が自動表示されます。 「しない」: 電波・光ビーコンで受信した図形情報は自動表示されません。	完了 を選ぶ
	文字情報割込み表示 (P.87)	「する」: 電波・光ビーコンで受信した文字情報が自動表示されます。 「しない」: 電波・光ビーコンで受信した文字情報は自動表示されません。	完了 を選ぶ
VICS/DSRC設定3	DSRC 優先情報割込み表示 (P.87)	「する」: DSRC車載器で受信した優先情報が自動表示されます。 「しない」: DSRC車載器で受信した優先情報は自動表示されません。	完了 を選ぶ
	DSRC 一般情報割込み表示 (P.87)	「する」: DSRC車載器で受信した一般情報が自動表示されます。 「しない」: DSRC車載器で受信した一般情報は自動表示されません。	完了 を選ぶ
	DSRC アップリンク (P.160)	「する」: 本機で収集した情報をDSRC路側機に自動で送信します。 「しない」: 本機で収集した情報をDSRC路側機に送信しません。	完了 を選ぶ

設定する項目	設定																	
音響効果設定	音の匠 <sup>※1</sup>	「音の匠」: レコーディングやマスタリングを手がける音のプロがチューニングした、よりスタジオサウンドに近い音を再現します。 「快適メモリーミュージック」: iPodなどの圧縮音源再生時に適した設定です。 「いい音でスムーズーク」: 車内で会話を楽しみたい、いい音質で音楽を再生します。																
	SRS CS Auto DX <sup>※1 ※2</sup> SRS WOW HD	FOCUS	設定する を選ぶ	▲ ▼で調整する (調整範囲: フロント0~5~10/リヤ <sup>※3</sup> 0~5~10)	完了 を選ぶ													
	■ SRS CS Auto DX <sup>TM</sup> とは 車載用に特化した音質改善技術で、奥行き感のある重低音と迫力ある立体音感を楽しむことができます。また、センタースピーカーやサブウーファーを使用せずに、5.1 chに相当する音場を再現できます。				感覚的に耳の高さから音が聞こえるように設定できます。 実際にスピーカーから音が出される高さ													
		TruBass	設定する を選ぶ	< >で調整する (調整範囲: フロント0~4~10/リヤ <sup>※3</sup> 0~4~10 サブウーファー <sup>※3</sup> 0~4~10)	完了 を選ぶ													
	■ SRS WOW HD <sup>TM</sup> とは 2チャンネルのステレオ音源に適用可能な音質改善技術で、自然な立体音場感、声や楽器の明瞭感、豊かな低音感を同時に楽しむことができます。			低音の強さを、スピーカーごとに設定できます。 サブウーファーを使用しない場合も、サブウーファー使用時に迫る重低音を楽しめます。														
		Mix To Rear	設定する を選ぶ	< >で調整する (調整範囲: 0%~40%~100%) リヤスピーカーに、フロントチャンネルの成分をあわせて出力するように設定できます。 フロントチャンネルのみにセリフが収録されているDVDなどの再生時、サラウンドの臨場感を保ったまま、後席でもセリフなどを聞きやすくできます。	完了 を選ぶ													
	Space Setting <sup>※1 ※3</sup> 7つの音場が選べます。	[CLUB]: クラブ風 [BARN]: 倉庫風 [CHURCH]: 教会風	[STADIUM]: スタジアム風 [H A L L]: ホール風	[THEATER]: 映画館風 [CATHEDRAL]: 大聖堂風	完了 を選ぶ													
	音響効果OFF <sup>※1</sup>	音響効果をOFFにします。																
	イコライザー <sup>※4</sup>	レベル調整	▲ ▼で調整する (調整範囲: -10 dB~0~+10 dB)															
	■ レベル調整 お好みの音質に、周波数帯域ごとのレベルを調整できます。	プリセット登録	プリセット登録	登録先 (EQ1~EQ5) を選ぶ	はい を選ぶ													
■ プリセット登録 設定内容(現在の調整値)を登録できます。(5種類まで)	プリセット呼出	プリセット呼出	呼び出したい設定を選ぶ ● FLAT: フラットな音質(全ての周波数が±0 dB) ● EQ1~EQ5: 登録した調整値(上記)の呼出	終了 を選ぶ														
■ プリセット呼出 登録した調整値を呼び出します。	<table border="1"> <thead> <tr> <th>設定</th> <th>音質のイメージ(お買い上げ時の設定)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>FLAT</td> <td>フラットな音質(全ての周波数が±0 dB)</td> </tr> <tr> <td>EQ1</td> <td>Rock : 中音域をやや抑え、低音域・高音域を強調した音質</td> </tr> <tr> <td>EQ2</td> <td>Vocal : 中音域から高音域にかけて強調した音質</td> </tr> <tr> <td>EQ3</td> <td>Jazz : 中音域をやや抑え、低音域・高音域をやや強調した音質</td> </tr> <tr> <td>EQ4</td> <td>Club : 低音域・中音域を強調した音質</td> </tr> <tr> <td>EQ5</td> <td>フラットな音質(全ての周波数が±0 dB)</td> </tr> </tbody> </table>				設定	音質のイメージ(お買い上げ時の設定)	FLAT	フラットな音質(全ての周波数が±0 dB)	EQ1	Rock : 中音域をやや抑え、低音域・高音域を強調した音質	EQ2	Vocal : 中音域から高音域にかけて強調した音質	EQ3	Jazz : 中音域をやや抑え、低音域・高音域をやや強調した音質	EQ4	Club : 低音域・中音域を強調した音質	EQ5	フラットな音質(全ての周波数が±0 dB)
設定	音質のイメージ(お買い上げ時の設定)																	
FLAT	フラットな音質(全ての周波数が±0 dB)																	
EQ1	Rock : 中音域をやや抑え、低音域・高音域を強調した音質																	
EQ2	Vocal : 中音域から高音域にかけて強調した音質																	
EQ3	Jazz : 中音域をやや抑え、低音域・高音域をやや強調した音質																	
EQ4	Club : 低音域・中音域を強調した音質																	
EQ5	フラットな音質(全ての周波数が±0 dB)																	

※1 同時に選ぶことはできません。(お買い上げ時の設定: 音の匠)  
 ※2 リヤスピーカーの接続によって、設定が異なります。  
 ・接続している場合(4 ch、4.1 ch、5 ch、5.1 ch)→SRS CS Auto  
 ・接続していない場合(2 ch、2.1 ch、3 ch、3.1 ch)→SRS WOW HD  
 ※3 リヤスピーカーを接続していない場合(2 ch、2.1 ch、3 ch、3.1 ch)は、設定できません。  
 ※4 音響効果(上記)でSRS CS Auto DX/SRS WOW HDを選択時は設定できません。